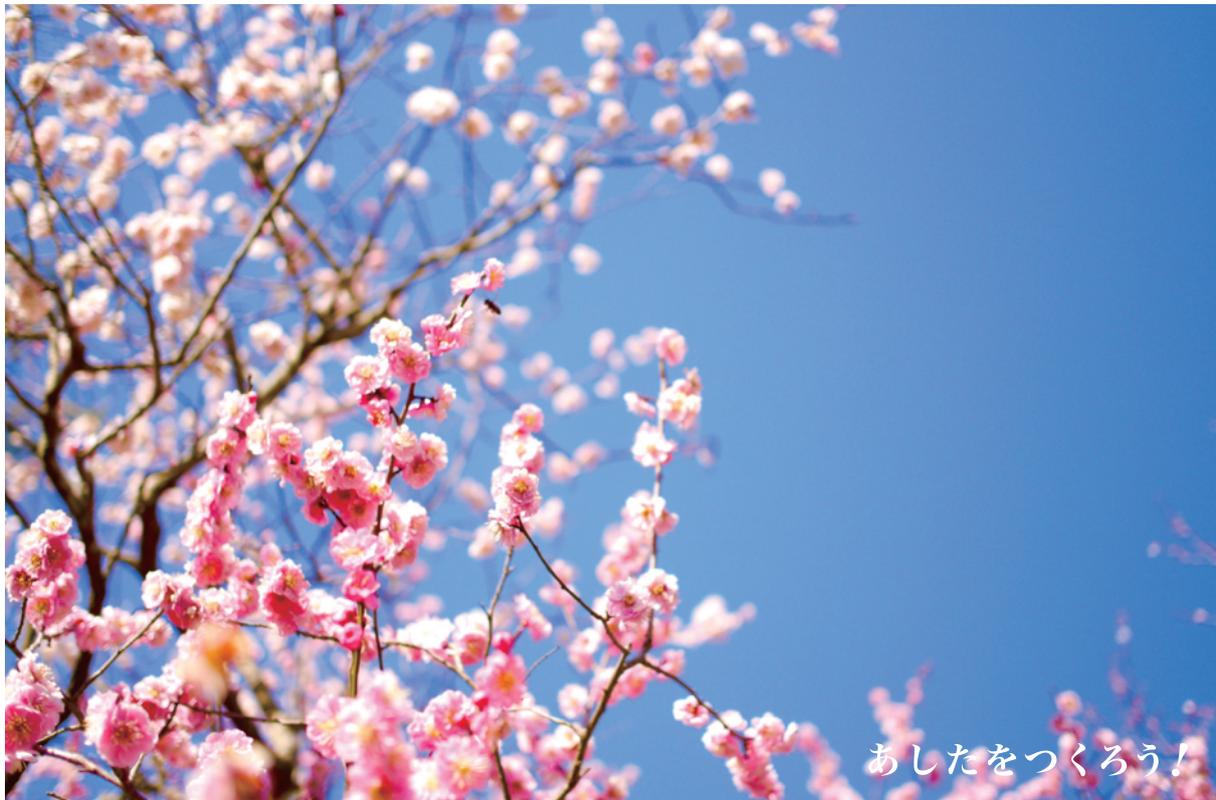


## スマイル通信

# いつもありがとう



皆様 あけましておめでとうございます。

2017年は皆様にとってどんな1年間でしたか？ 弊社は創業者の堀内潤を亡くし大きな転換となった年のスタートでした。堀内は生前よく「頼まれごとは、試されごと」と言っており、まさに試された1年でもありました。多くの方にご心配をおかけしたことと思いますが、無事乗り越えられたのも、お客様をはじめ私たちをサポートしてくださった方々、何より社員全員のお陰です。本当にありがとうございます。

昨年元日の日経新聞の1面は、「当たり前はもうない」でした。当たり前と考えていた常識が崩れ去り、速まる一方の技術の進歩やグローバル化の奔流が過去の経験則を猛スピードで書き換えています。まさにその序章となった1年だったのではないのでしょうか。

私たちの業界でも、「貯蓄から投資へ」「貯蓄から資産形成へ」の流れが顕著になり、ますます顧客利益第一主義が求められ、フィデューシャリーデューティ(受託者責任)が問われる中、今後はAIやロボットが金融サービスなどのさまざまな業務で日常的に活用されることは間違いのないでしょう。

このような急激な変化の中で生き残りをかけるためにも、弊社社員が一丸となって創意工夫し、「あしたをつくろう！」を合言葉に、現状に満足することなく、なれる最高の自分を目指すべく努力します。現状維持は衰退の始まりです。「今日よりも素晴らしい明日へ」チャレンジする1年にいたします。新生ウェイクッドとしてさらに質の高いサービスを皆様に提供していきたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願いたします。感謝

代表取締役 古東裕康



## 特集

# 成長し続ける世界。外貨保有で未来を守ろう！

## ～モロッコを旅して感じたこと～

11月中旬から10日間、プライベートでモロッコを旅してきました。公私ともに年に数回は海外に出ますが、今回は人生初の『おひとりさまツアー』。全国各地から参加した男性9人、女性15人の合計24人がそれぞれ成田と関空からやってきて、トランジット先のドバイにて合流するというもの。男性は全員リタイア世代で、最高齢は82歳と81歳。全員奥様に同伴を断られてのおひとり参加(笑)。夫婦で行くにはモロッコは「ナシ」のようですね。

女性は私を含む40代が3人、50代が3人、残りは60代と70代で半々といったところ。働いているのは6人、主婦が6人、未亡人が3人。『ひとりでモロッコ』というレアケースなので、みなさん本当に旅慣れている人ばかり。日数が経つにつれて仲良くなるので、あそこがよかった！次はここに行く！など情報収集には困りませんでした。お金と時間に余裕がある元気でアクティブなシニア世代が、旅行業界を支えていることがよくわかります。

さて日本から見れば西の果ての遠い国、モロッコ。アフリカ大陸の北西に位置しています。面積44.6万km<sup>2</sup>で、首都



はラバト。カサブランカやマラケシュという地名は聞いたことがある人も多いのでは。人口は約3,252万人で、アラブ人が6割強、先住民のベルベル人が3割。アラビア語とベルベル語が公用語で、植民地だったためフランス語もOK。若い世代を中心に英語が話せる人も増えています。

イスラム教の国なので、様々な戒律があります。豚肉やアルコールがNGなのは有名ですね。また礼拝のお知らせ『アザーン』が1日5回、街中に鳴り響くのも独特です。男性が外で働き、女性はほぼ家から出ず家事や育児を担当するもの特徴。今回もアルガンオイル(シワが取れ保湿効果抜群でお肌にいい！)のお店以外、店員はすべて男性でした。ラバトやカサブランカのように都市化が進んでいる地域もありますが、多くはまだまだこれからの開発途上で、羊やヤギ、ラクダを飼い、温暖な気候を活かして小麦やオリーブ、ぶどう、柑橘類などを栽培、国民の3割が農業で生計を立てています。(ちなみに日本はたった3%！世界レベルの食糧争奪戦になった時がとても怖いです…。)

日本の戦後の時のようなきれいなピラミッド型の人口構造ですが、失業率も3割と高く、出稼ぎで海外に出るか、農業もしくは観光業に従事して収入を得ます。まだまだ貧しい国のせいか、商魂たくましい人達もすごく多いです。1ドル紙幣を出して10ドルと交換って言ったり、1ドル、1ドル！と呼び込むので何かと思ったら、売り物を見ることが1ドルと言ったり、珍しく女性や子どもだと思ったら、食べるもの



ジャマ・エル・フナ広場



フェズの旧市街(メディナ)



サハラ砂漠

かお金をちょうだいとあからさまだったり(極貧層のような恰好ではなく、いたって普通のいでたち)、私たちの常識では理解できない言動は驚きでもあり、好奇心をそそられたりもします。外国人観光客向けの見た目はそれなりに豪華なホテルでも不備は多発。完璧なおもてなしを常に求める日本人にはなかなか理解できませんが、そこもノープロブレム。とにかく何もかもが「そんなもの」という寛容さに包まれている国です。

現地ガイドによると、それでも年々経済は成長しているらしく、給料も物価も上がってきているとのこと。また、中国人には最近ビザが不要になったので、旅行者が数年前の倍以上に。万国共通ですが、アジア人と見るとここでも『ニハオ、アニョハセヨ、コンニチハ』の順で声をかけられます。日本人相手の土産物店以外は現地通貨のディルハムでなければ米ドルかユーロでの支払いを求められ、円が使えないことも。日本が世界の中でだんだん影が薄くなっていることをひしひしと感じます。

食事や飲み物、雑貨ひとつ手に取ってもなんとなく高く感じてしまう、100均で事足りるじゃんと思ってしまう根強いデフレ感覚。私だけではなく、多くの日本人が感じているところではないでしょうか。確かに日本人の繊細な感覚から生み出されるコトモノは外国人にも大ウケですが、身を削るような行き過ぎたコスパは真綿で首を絞めるように日本の国力を奪うことのひとつにもなってしまいかも。

旅は楽しいものの、毎回帰国するたびに、便利で治安がよく人が優しい日本の良さを実感します。まだまだ大丈夫そうだけど、人生100年とするといったいつまでもつのかなあ、未来はどうなる? と思ったりもします。縮みゆく日本で最後まで生き残るためには、ふだん使いの円以外の資産を持つこともリスク分散のひとつとして重要だと改めて感じました。

外為取引<sup>①</sup>の通貨区分比率<sup>②</sup>(%)

	2007		2010		2013	
	比率	ランク	比率	ランク	比率	ランク
ドル	85.6	1	84.9	1	87.0	1
ユーロ	37.0	2	39.1	2	33.4	2
円	17.2	3	19.0	3	23.0	3
ポンド	14.9	4	12.9	4	11.8	4
オーストラリア・ドル	6.6	6	7.6	5	8.6	5
スイス・フラン	6.8	5	6.3	6	5.2	6
カナダ・ドル	4.3	7	5.3	7	4.6	7
メキシコ・ペソ <sup>③</sup>	1.3	12	1.3	14	2.5	8
人民元 <sup>③</sup>	0.5	20	0.9	17	2.2	9
ニュージーランド・ドル <sup>③</sup>	1.9	11	1.6	10	2.0	10
スウェーデン・クローナ	2.7	9	2.2	9	1.8	11
ロシア・ルーブル <sup>③</sup>	0.7	18	0.9	16	1.6	12
香港ドル <sup>③</sup>	2.7	8	2.4	8	1.4	13
ノルウェー・クローネ <sup>③</sup>	2.1	10	1.3	13	1.4	14
シンガポール・ドル <sup>③</sup>	1.2	13	1.4	12	1.4	15
トルコ・リラ <sup>③</sup>	0.2	26	0.7	19	1.3	16
韓国ウォン <sup>③</sup>	1.2	14	1.5	11	1.2	17
南ア・ランド <sup>③</sup>	0.9	15	0.7	20	1.1	18
ブラジル・レアル <sup>③</sup>	0.4	21	0.7	21	1.1	19
インド・ルピー <sup>③</sup>	0.7	19	1.0	15	1.0	20

注1) ネット・ネット・ベース。各年の4月の1日平均取引の比率。すべての為替種類。

2) 比率の総計は200%

3) 2007年、2010年の比率はオフショア取引の把握が不十分で過小評価となっている。

出所: Ibid., Table 2より。

世界のお金の流通量は米ドルがダントツ!

今のうちから資産の一部を外貨に。まずは世界の信用力、流通量が高い米ドルやユーロから。できるところから許容範囲から始めていきましょう。私たちと一緒に考えてみませんか?  
(平野たまき)



## ウェイグッドは がんばる子育てママを応援しています！

「育児や仕事に頑張るママを応援したい！」「ファイナンシャルプランナーだからこそできるお手伝いもあるはず」そんな想いでウェイグッドが子育て応援イベントを開催するようになって、はや5年。おなじみの「カフェdeマネー」が更に進化しました。

### カフェdeマネー おしごと復帰ママの会

「育児休業中だけど、復帰をしてから仕事と家事、育児を両立できる自信がない」  
「かわいいわが子を保育園に預けてまで働く意味がわからなくなってきた」  
「おしごと育児も楽しく両立できるコツを教えてください」  
「先輩ママの体験談が聞きたい」

そんなママに向けてのおしごと復帰カフェを開催すると、予想以上の反響にびっくり。

- ・仕事を継続するか否かで生涯に受け取る収入の差
- ・働き方の変更に伴うリスクってどんなものがある？
- ・保育園ってどう選ぶ？ など



働くママをとりまく状況を知ったうえで、弊社ママスタッフの実体験から1日のスケジュールをご紹介、不安や悩みをどう解決してきたのか、復帰前にどんな準備をしておくよいか、スムーズに復帰するためのコツなど生の声をお伝えしています。

### カフェdeマネー 子どもを留学させたいママの会

「子どもに英語を身に着けさせたい」  
「留学を経験させてやりたい」

そんなママに向けて、

- ・留学方法（いつ？ どのくらいの期間？ どの国？）
- ・留学準備の進め方、費用はどのくらい？ など

子どもを留学させた経験のあるスタッフが情報をお伝えする会です。長期間の留学ともなると費用もバカになりません。早めの準備が必要です。子どもにどんな体験をさせてやりたいのか、その目的は？と掘り下げて、今からできることを一緒に考えます。是非、グローバルな世界を生きていけるように育ててほしいですね。



ウェイグッドでは、結婚、妊娠、出産、育児休業、復職、子育て、仕事との両立、キャリアアップ、このような一連のステージを踏まえたライフプラン、明るい未来を築くお手伝いができるよう、これからも様々なイベントを開催してまいります！楽しみにしててくださいね。（井上ゆかり）



# NISAと『つみたてNISA』の違いって？

2018年1月から『つみたてNISA』が創設されました。現行のNISAとの併用はできず、どちらか一方を選ぶことになります。そのメリット・デメリットを、現行のNISA制度と比較しながら解説します。

『つみたてNISA』を利用できる期間は20年間。毎年40万円を限度に投資可能です(最大800万円)。対して、現行のNISAでは5年間。毎年120万円を限度に投資可能です(最大600万円)。長期間、非課税で運用できるのが『つみたてNISA』のメリットと言えるでしょう。

反面、年間に投資できる金額は、現行のNISAと比較すると少ないこと、スポット(一時金)での購入は出来ないこと、運用できる金融商品が限られていること(毎月分配型投資信託は除外)などがデメリットと言えます。

弊社と提携するPWM日本証券では、『つみたてNISA』の取り扱いには当面ありませんが、定時定額積立『アセット・アクセル』で現行のNISA制度を利用できますので、非課税の恩恵を受けながら長い目で見る資産形成にお役立ていただければと思います。

(若林ます江)



## ～マネーセミナー開催のお知らせ～

新婚のためのマネーセミナー・セカンドライフマネーセミナーを京都と滋賀で同時開催します！

長い人生にはお金を使う場面がたくさんあります。かしい家計は最初が肝心。いつ、どんなお金が、どれだけ必要になってくるのか、イメージしてみてください。結婚したばかりのご夫婦、これから結婚を考えているカップルの皆さん。二人で歩む幸せな未来のため、今から一緒にお金の事を楽しく学んでみませんか？

そして人生100年時代の今、老後も快適に過ごせるかどうかは50歳～65歳の15年間の過ごし方にかかっているといっても過言ではありません。明るいセカンドライフを過ごすためには、お金と上手に付き合っていかなければ、やがては下流老人・老後破産が誰にでも起こりうる時代になりました。セカンドライフに向けて、すでに運用を始めている方もこれから始めようという方も、新たな視点で運用の参考にしていただければと思います。たくさんのご応募をお待ちしております。

(仁賀みさ子)



### 新婚のためのマネーセミナー

【滋賀】	【京都】
2/25(日) 14:00～	2/24(土) 10:00～
3/10(土) 10:00～	3/11(日) 14:00～



### セカンドライフマネーセミナー

【滋賀】	【京都】
2/25(日) 10:00～	2/24(土) 14:00～
3/10(土) 14:00～	3/11(日) 10:00～



詳細はホームページをご覧ください





# STAFF ROOM

実家で兄弟家族一同に会えること。年々家族も増え会えるのが楽しみです。子供も大きくなると用事ができ、なかなか全員参加が難しいのが残念です。(古東裕康)

実家に帰省し日頃のワーカホリックを癒す日々。トイレ以外はこたつから一切出ず、年越しそばからおせちとお雑煮、大みそか紅白と三が日は駅伝三昧のテレビっ子。(平野たまき)

お正月と言えば、「お雑煮」です。元旦は「白みそ」、1月2日は「おすまし」を食べ続け54年。この二種類のお雑煮を食べないと、55歳の新年は始まりません。(水口一弘)

妻の実家が九州、故郷ができたことで今まで他人事だった正月名物帰省ラッシュを毎年体験できることに。車、新幹線、飛行機、フェリー、今年は何で帰省しようかな。(情野剛)

実家のお正月は塩餡丸餅のお雑煮。昔、甘い砂糖餡は贅沢品だったため、領主に隠れて砂糖抜きのお雑煮を作るようになったのが始まりとか。お正月はやっぱりこれ！(井上ゆかり)

お正月といえば恒例の手作りおせち。美味しい！の声に乗せられて毎年除夜の鐘を聞きながら、地獄のようなおせち作り。今年から楽しく外注決定？！(村山真寿美)

実家の前がお寺で、大晦日は除夜の鐘を聞きながら眠りにつくのが恒例です。一度だけ子ども達と鐘つきに

行きましたが、力加減やタイミングが意外と難しかったです。(石原敦子)

親族が集まり宴会というのが最近のパターン。兄弟姉妹が少なくなって、従兄弟も参加。その子や孫までと、結構な人数で盛り上がります。(若林ます江)

年頭の挨拶。元日の朝、お茶と生菓子が配られると家長からの挨拶。その後、甘い和菓子をいただき、お雑煮へと進みます。子供の頃は朝一の和菓子が辛かった(笑)。(金田三鈴)

高校や大学の頃は夜通し神社をはしごしてお参りしていました。八坂神社で順番を待っている間に四条通で大雪に遭い、あまりの寒さに引き返したこともありました。(岸崎愛子)

お正月の恒例行事はATCホールで開催しているプラレール博に行くこと。良いのか悪いのか、あの空間は全くお正月を感じさせません。もう少しお正月らしいことしたいな。(若林香)

大晦日からの深酒のしすぎで、正月早々激しく後悔するところから1年がスタートします。そろそろ大人の漢として『嗜む』ということを感じようと思います(笑)。(速見淳)

車で実家へ帰省の際、ガソリンメーターがエンブレティを振りきっていることに気づいたのが渋滞の中。GSに辿り着くまで心臓がドキドキ。事前準備は大切ですね！(仁賀みさ子)

# お正月といえば



宮崎出身。お正月は滋賀で過ごしたり、宮崎で過ごしたり。そうそう、関西へ戻る宮崎空港で「年末年始を故郷で過ごした家族」として取材されたことがありました！(出水和葉)

除夜の鐘はテレビからの音を聞くことがほとんどです。以前お寺の近くに住んでいた時は、鳴り響く音にずっと耳を傾け、「1/fのゆらぎ」に癒されていました。(辻川雅美)

お正月といえばおせちですが、昨年初めてフレンチおせちをオーダーしました。和風のおせちとは一味違い、評判も上々だったので、これからは定番になりそうです。(田中裕子)

箱根駅伝ですかね。毎年ドラマが繰り広げられ、特に山登り区間の5区は必見です。今年も山の神は現れるのでしょうか。シード権争いや区間賞も楽しみの1つです。(岩城輝和)

夢は海外で年越しをすること！日本だと家事に追われ、気がつけば年が明けてしまってます(笑)。お雑煮は食べたいけどバカンス気分でお正月を過ごしてみたいな。(清水佳代)

母が作るおせち料理。特に黒豆は子供の頃から大好き。煮汁も甘くて美味しくて、ちびちび大切に飲んでいた思い出が。今は喋りながら一緒に作る時間が楽しいです。(本山愛子)

白味噌仕立てのお雑煮。頭芋に、雑煮大根、金時人参、そして、そして大好きなつぎたての丸餅が入ります。

多いときは4人で十数個のお餅を一度に食べていました。(澤克美)

子供の頃、大晦日の晩は枕元に真っ新の下着と服が並びワクワクしながらお正月を迎えたものです。今は見ませんが、賢くなるよう獅子舞に頭をかまれて泣いてたなあ。(稲場敏子)

前職までは販売職ばかりを経験してきたので、お正月といえば元日から仕事！でした。結婚して子供ができ、家族や親戚とゆっくり過ごせるお正月に幸せを感じます♪(立岡あゆ美)

太平洋から昇る初日出。水平線が燃えるような赤、やがて巨大な太陽が悠然と姿を現す。紫、オレンジ、青…変化する空のグラデーション。自然に感謝！素敵な元日でした。(関章子)

我が家の息子、お年玉は千円札3枚より百円玉10枚に喜んでいますが、大きい数も勉強し今まで損をしていたと気づいたようです。来年は千円札かな。(上城戸アノナ)

実家に帰省してゆっくり…のはずが、最近は集まった子ども達に捕まり、エンドレスでドンジャラと人生ゲームがおきまり。一年で一番童心に戻ります。(神田美穂)

お正月3日目に親戚が集まってスキヤキ鍋を囲むのが恒例行事です。近くに住んでいながら顔を合わせる機会が少なくなってしまったので、一同が集う貴重な時間です！(平山美幸)

**スマイル通信のアンケートにご協力ください！**  
 抽選で50名様に図書カード500円分を進呈いたします。  
 弊社WEBサイト「スマイル通信」のページからご回答ください→  
 締切：2018年1月31日(水)




# 株式会社ウェイグッド

京都オフィス	〒604-8166	京都市中京区三条通烏丸西入御倉町 85-1	KDX烏丸ビル 2F	TEL : 075-746-6170	FAX : 075-746-6173
大阪オフィス	〒541-0059	大阪市中央区博労町 3-6-7	御堂筋三都ビル 205	TEL : 06-6121-8088	FAX : 06-6121-8087
滋賀第1オフィス	〒525-0059	草津市野路 1-16-1	アメニティ南草津Ⅷ 1F	TEL : 077-564-7010	FAX : 077-564-7050
滋賀第2オフィス	〒525-0059	草津市野路 1-16-13	アメニティ南草津Ⅴ 1F	TEL : 077-561-0910	FAX : 077-561-0912